

2011年 自治会活動にご協力 ありがとうございました。



義援金は宮下自治会長から佐藤南三陸町長(右)へ直接渡されました。

いっしょの感謝!!
南三陸町長
佐藤 南三

平成23年度

諏訪形自治会 主な事業について

平成二十三年は、大震災、地震、台風など自然の猛威の中で、絆が強調された年でした。こうした中、諏訪形自治会では協議員、公民館を始め団体等の役員並びに自治会の皆様方のご協力を賜り、おかげ様で予定どおり事業を実施することができましたこと心より御礼申し上げます。それでは主な事業について説明致します。

① 3月11日の 東日本大震災に 伴う義援金について

四月二十五日、自治会の皆様の暖かいお気持ちのこもった義援金六十万九千円余を宮城県南三陸町の佐藤町長等へ届けました。ご協力に感謝申し上げます。その際、被災地への連絡調整をお願い致しました風間自治市長から「自費は被災地の人々にとっては甚だ迷惑なので普段どおりにやってほしい。祭りもこのような時だからこそもっと盛大にやって元気を被災地に届くようにお願いしたい。今のままでは東北は本当にダメになってしまふ。帰ったら皆さんに伝えて下さい。自費はやめて下さい。」と切実な訴えでありました。この風間市長さんの思いを参考に自治会の事業を行ってまいりました。

平成23年度 諏訪形の形

第15号
2011年12月31日
発行：諏訪形自治会長 宮下省二
安全安心な地域づくりを進める委員会

② 千寿クラブ 高齢者の活動 休止について

本年三月、千寿クラブ総会でクラブ活動の休止がされました。自治会としては、今後超少子高齢化社会を迎えるにあたり団体は必要不可欠なものと判断し、七月に自治会の皆さんにアンケート調査を実施しました。その結果をもとに現在新しい組織の検討を進め、来春のスタートを予定しています。基本的には役員の負担軽減を図るための千寿クラブ連合会への参加を見送るなど自由度を高める活動を目指しておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。(別途同記事参照)

千寿クラブ休止に伴い新しい団体を検討中…… (仮称) 上田市諏訪形かてりやの会準備会設置について

◎ 11月20日 諏訪形高齢者組織の検討について

- (1) 出席者 原 賢二氏・宮島 輝男氏・有賀 西夫氏・今井 洋幸氏・笠井 峯子氏・宮下 修身氏
- (2) 内 容 ①千寿クラブの休止の経過説明について
②千寿クラブの意向調査について
③敬老会の意向調査について
④第1回寿賀の会について
⑤今後の高齢者の組織の必要性について
⑥準備会の設置について

- (3) 決定事項 次回はメンバーを増員し準備会を立ち上げる。

◎ 12月10日 準備会の設置

- (1) 出席者……(順)林 憲子氏・阿部 和子氏・松田 巖氏
- (2) 準備会……会 長 原 賢二氏
副会長 笠井 峯子氏
事務局長 宮下 修身氏
委 員 全 員

(3) 基本的な考え方

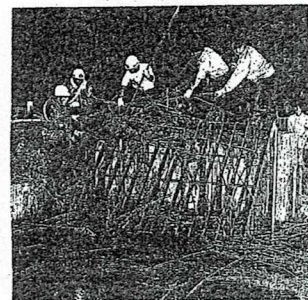
- ①上田市福寿クラブ連合会には入会しない。
②役員の任期は2年とする。
③会は新しい名称とする。
④年齢構成は65歳以上とする。
⑤規約は新規のものを総会時に提案する。
⑥活動の自由度を高め締め付けはしない。
⑦適度な自治会内活動への支援・協力を行う。
⑧飲酒は適度に行い人に強要はしない。

(4) 事 業……①交流・情報の場(いい話題、楽しい場づくり)

- ②健康体力づくりの場
③子供達への伝承の場
④高齢者の学習の場(諏訪形自由大学)

③ 上田市初の 夜間防災訓練の 実施について

昨年二回の昼間の防災訓練を実施し、自分達の地域は自分達で守るという互助の精神を大切にして、本年五月災害が一つ発生する危険が高い夜間に百二十一人余が参加して初めての訓練を実施しました。



金窓寺川で木の枝などを取り除く訓練をする諏訪形自治会の住民
(2011.5.27日:信毎)

④ 芝桜の里づく りについて

平成二十年、上田市の魅力アップ応援事業の補助金を得てスタートした「芝桜の里づくり事業」は、芝桜八千余の苗を遊休農地を借りて培養し、自治会内の道路沿いなどに移植しました。今年は、自治会内の希望される皆様に配布して事業は終了しました。来春には可愛い花が楽しめますのでご期待下さい。歴代の役員の皆様のご尽力に感謝を申し上げます。ありがとうございました。

一週間後、台風二号が襲来し、金窓寺川沈砂池も危険水域に達しましたが、訓練の成果を発揮し被害もなく無事に対応することができました。関係の皆様方のご協力に感謝申し上げます。

⑤ 敬老会の見直しに伴う寿賀の会開催について

敬老会の参加者が五十人前後と毎年少ないことから、本年初めて対象者の皆さんを抽出してアンケート調査を実施し、現状分析をもとに見直しを行いました。変更内容は次のとおりです。

- | 従前 | 今回 |
|--------------|-------------------|
| ○名称の変更……敬老会 | ↓ 寿賀の会 |
| ○招待状の発送……希望者 | ↓ 対象者全員 |
| ○時間の短縮……三時間 | ↓ 二時間 |
| ○料理……通常 | ↓ 高齢者向け料理 |
| ○記念品……なし | ↓ ロールケーキ二本 |
| ○余興……通常 | ↓ 保育園・小学校の児童生徒が中心 |

結果は出席者七十五人と大勢の皆さんが、楽しめました。今後さらに内容を検討して、百人の出席者を目指して参ります。



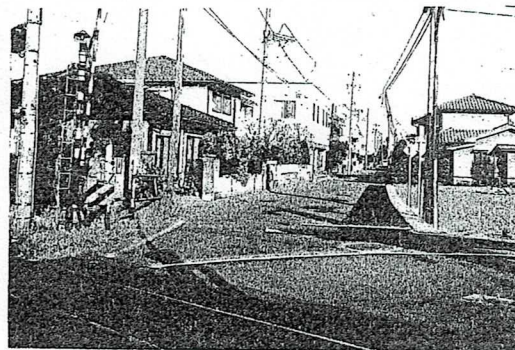
⑥ 友好自治会の真田自治会が「水戸黄門」を熱演

平成二十二年、真田三代の祖真田幸隆公の縁で友好自治会を結成した真田自治会では、毎年内容を変えて稽古に励まれています。今年は門外不出の「笑劇団」の演目「水戸黄門」が、諏訪形自治会の再三の要請で初めて文化祭に登場！いつもは真田自治会の敬老会の宴席でのみ披露していたため勝手が違い緊張したとのことでしたが、依田一さんの力強いリラックスされたのか、以後は笑い声で楽しい一時間を過ごしました。来年もお願いしてありますので実現できればと思います。

⑦ 道水路等の工事について

◎自治会の長年の課題であった公民館前道路西側別所線踏切り手前の道路の拡幅については、関係者のご協力を頂き、工事が完成したことから車両のスムーズな流れが確保されました。

◎公民館前道路東側の急カーブ改善のため、関係者のご協力を頂き、現在市において用地取得手続きを進めております。来年度道路拡幅が行われるよう市へ要望をして参ります。



人も車も通りやすくなった別所線踏切り手前の道路

◎金霊寺川沈砂池は、豪雨の際、枯れ枝や草等が沈砂池の鉄柵にたまることから、雨水があふれ道路上に流れ出すことで被害が発生しています。このような状況を改善するため、沈砂池の在り方を検討するよう自治会及び城下自治会連合会を通じて市へ要望しました。現在市では沈砂池の改良に向けて業務委託を発注し、新年度において改善方向が示されるものと期待しています。

◎通称殺人坂の道路舗装は、歴代自治会長さんのご努力により本年度予算がつきました。課題である雨水対策を十分考慮して頂き、横断水路の新設が二月着工と決定しました。従って、道路舗装は二十四年度事業となりますのでよろしくお願いいたします。

⑧ 自治会屋外放送施設の整備について

平成二十二年に実施した「区民要望アンケート」で一番要望の多かったのは自治会屋外放送施設の設置でした。こうしたことから、平成二十二年県の外郭団体の補助金を頂いて、

無線による屋外放送施設を一部設置しました。しかし、自治会全体をカバーすることは不可能なため、総会で承認されたとおり、「自治会屋外放送施設検討委員会」を設置して、二十四年度総会において報告することになっておりますのでご理解をお願いいたします。

⑨ 自治会の課題について

自治会の課題については、公民館敷地の境界、掲示板の見易さ、ゴミ集積所の整備、資源ゴミ集積所の増設、火の見櫓の半蔵の扱い、環境整備等山積しています。新年度においても積極的に対応して参りますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

⑩ 城下・城南・上田市自治会連合会について

城下自治会連合会は、会長として3つの協議会の設立を目指して活動しました。

- ・城下地区社会福祉協議会は、城下地区九自治会の役員が情報共有し、連携して活動することを目的に六月に設立しました。
- ・城下地区防犯・防災協議会は、安全で安心して過ごせる地域づくりを目指して、十月に設立しました。
- ・城下地区活性化協議会は、城下地区にある団体の連携を生かし大きな課題を検討する組織として現在準備会を立ち上げ、来春の設立を目指しています。
- ・市と県との懇談会では、金霊寺川沈砂池の改善について、神社等の樹木の剪定について自治会屋外放送施設の補助金について、六カ村せき頭首口の土砂撤去について、古舟橋の歩道の新設について等の要望を行いました。

平成24年度 自治会役員

担当役部長	ブロック	隣組	氏名	電話番号
自治会長	4	1	宮下 省二	22-6415
自治会長	4	1	柳沢 公一	090-4608-0994
副会長	1	3	田中 仁	27-3737
総務部長	2	2	吉田 ひろみ	23-2178
福祉部長	3	3	川本 健保	25-9661
福祉部長	4	4	市竹 司明	22-9875
環境部長	5	5	花田 孝男	26-4457
生活部長	6	2	清水 雅夫	27-4014
地産部長	7	4	清水 越雄	23-1456
地産部長	8	4	山崎 飯雄	24-8933
会計部長	9	6	飯田 和幸	27-0899
会士	10	2	飯田 和幸	22-5928

城南地区自治会連合会
副会長として城下地区の要望を市と県へ申し入れました。

・市と自治会との市民協働について
（自治基本条例制定に合った連携を進めるため）

・県道須川・塩川線の道路拡幅について
（須川への狭隘な道路の整備を図るため）

・城南公民館改築に伴う公民館活動について
（改築が最終目的ではなく活動の充実を図るため）

上田市自治会連合会
副会長として連合自治会全体要望四件の内二件の要望を市へ行いました。

・市職員の全自治会への担当制導入について
（自治会長の七七％が任期一年で交替するため市職員の自治会への担当の制度化を求めた）

・危険箇所を有する自治会に対する屋外放送施設の補助金の導入について
（安全・安心な地域づくりを推進するため）

以上です。

新しい年、平成24年度も「安全・安心」「元気」なまちづくりを目指します。